上海一流の外商 積極的に滿洲進出
滿洲國と各國の力強い提携 經濟方面から實現

【上海二日發國通】滿洲國の國力充實に着目した獨逸が列國に先んじ滿洲國を承認し彼我の＝提携＝を圖らんとしつつあることは外電所報の如くであるが、右事實の承認機運に伴ひ列强にも漸次かかる空氣が釀成され、この空氣は又直ちに當地一流外人商社に深き刺戟を與へ之等外商は目下暗々裡に滿洲國への積極的進出を計畫して居る、即ち主として化學藥品を取扱ふ當地英商イムペリアルケミカル、インダストリ會社並に機械類を取扱ふドイツ商カーロウイツ會社は滿洲進出準備の爲め代表を派遣して滿洲國各重要都市の經濟狀況を觀察、一面滿洲國當局と交渉せしめ又英商、英米煙草も愈よ近く滿洲に大製造工場を新設することとなり、原料として青島より約八千噸の葉煙草を輸送せる事實がある、右各社の進出は爾餘の外商に異常な刺戟を與へ續々滿洲國への進出は實現すべくこれ等より觀て滿洲國と＝各國＝との力強い提携は先づ經濟方面から實現せんとする狀態にある

內蒙自治辦法
廿八日中政會議通過
汪氏在京蒙古代表の同意を得

【南京二日發國通】紛糾を極めた蒙古自治辦法は二十八日の中央政治會議を通過し、近く公布されることとなつた、右辦法の通過後汪精衛氏は在京蒙古代表に之を提示し同意を得たが蒙古代表は月餘に亘つて軟禁の狀態にあり、今その同意を得たりとて直ちに其の儘內蒙人民の同意を得るや疑問で成行きを注目される、尚同辦法は八項よりなり蒙古の適時の地點に蒙古地方自治政務委員會を設け行政院に隸屬し且つ中央主管機關の指導を受け各盟旗の政務を總覽すると言ふを主旨としたものである

米國の增艦計畫に 對する準備如何
大谷尊由氏の質問

【東京國通】貴院豫算第四分科會は大角海相より海軍省所管に就し說明あり、大谷尊由氏(研究)と海相との間に左の如く質問應答があつた

大谷氏　米國は今度百〇二隻の增艦計畫ありと言ふが之に對する我が軍備如何

大角海相　一九三五年になると米國は條約の規定一杯になる

大谷氏　壽府軍縮會議に對する當局の態度如何、又一般軍縮會議に對する態度如何

海相　壽府軍縮會議には帝國は具體案を提出したい、軍艦の噸數減少と保有量の減少とは同時である、その外に航空母艦の廢止をも提案したい、次期軍縮會議に對しては目下考究中である

大谷氏　第二次補充計畫に於て果して國防は充分か、その計畫完成の場合日米の比率如何

海相　第二次補充計畫が完成すれば大體國防の安全を期し得る、計畫完成の際の米國との比率は艦齡內のもので八十二パーセント位になる

大谷氏　第一次計畫の未だ完成せぬのに第二次計畫を樹てゝ居るが軍需工業の方面は充分消化力はあるのか

海相　完全にこなし得る見込みがある

大谷氏次で第一次補充計畫の單價と第二次補充計畫の單價が大分違ふ點その他に就き質問した

衆議院の 治安維持委員會

【東京國通】衆議院治安維持法改正委員會は二日午後一時四十五分開會、高田耘平君質問

三月事件、十月事件を如何に考へるか

首相　無論遺憾千萬である

高田君　對策如何

林陸相　新對策は必要でない陸軍傳統の方針により徹底する

釜谷君　宮脇長吉君の演說に對し在鄉軍人が辭職を勸告したといふが如何

林陸相　あの演說は私も聊か不穩當だと思つた

釜谷君　憲法保證の議會の言論に在鄉軍人が責めて來るといふのは憂ふべきだ、此點明答を乞ふ

林陸相　輕々に云へぬと答辯を保留し同四時散會した

國同の不信任案上程 三日の本會議

【東京國通】三日の貴族院本會議は休み午前十時より豫算分科會を開催し一方衆議院本會議は午後一時より開會し石油業法、赤字公債法の第一讀會を開き最後に國同の內閣不信任案を上程し岡本君調査會の結果が報告される筈である

新皇帝を壽ぐ
上海デイリー、ニュースの正論
滿洲國大典の反響

【上海二日發國通】滿洲國帝政實施につき二日のノースチヤイナ、デイリー、ニュース紙は長文の論說を掲載し先づ帝政實施に至るまでの經過を述べたる後

帝政の實現に日本の力があることは明かであるが、今回の溥執政の即位により特に注意すべきは、近時支那と次第に隔離狀態にある蒙古王族である今回の帝政實施により日本は事變以來不可能事を實現し、又日本の滿洲に於ける特殊權益と生命線を確保したことも事實である、最近の日本の支那に於ける行動の賢明なる態度は大いに喜ばしいことで明かに東京、南京間には著しき外交の好轉が行はれつゝある、新帝に關しては我々及び曾つての臣下であつた支那人は兎角の批評を差控るべきである、只何者が新帝國を實現したものであるにせよこの期に際して我々は　陛下に其の將來の繁榮を御祝ひ申し上る、滿洲國に於ける日本の行動の長所は即ち其の生活に波瀾を極められた　新帝の國に秩序と、嚴肅なる政府を實現させたことにある、何れにせよ、新帝は　新帝の臣民に對し之等の利益を與へられるものであり、人民から充分信賴を得られる資格があると思ふ

鳩山文相遂に けふ辭表提出

【東京國通至急報】鳩山文相は三日午前九時四十五分官邸に齋藤首相を訪問し、文相辭任の辭表を提出した

文相聲明か

【東京國通】單獨辭職を決意せる鳩山文相は查問委員會が終了し衆議院本會議に緊急上程となり、これが結末を俟つて直ちに齋藤首相に對し正式辭表を提出することゝなつたが、鳩山文相は辭任に當つて大体閣僚の出所進退は極めて重大で單なる事實無根なる風說によつて輕々に決すべきものではない、私情を離れ黨の利害を忍んで明鏡止水の心境を以て愼重に閣僚としての進退を決するのが至當である、しかし文政の府を司る自分は今回の如き風說は全く自分の關知せざるところであるが斯かる風說が國家の最も重大なる敎育界に及ぼす影響を深く痛感するが故に茲に辭表を提出し闕下に骸骨を乞ひ奉る次第である

との意味を有つ聲明を發表する豫定である

政黨連繫の 國策審議會提唱

【東京國通】政友會の西出鋭吉氏等は二日正午院內に山口幹事長等と會見大同團結派の發起人の模樣を報告し政黨連繫として精神的結合が必要でその上政民共同の國策審議會を設定さすが必要と意見一致したと述べ之に對し、山口幹事長も大体贊成した

尙右は軍部その他と對立せず議會政治擁護の爲めとの意見が開陳された

岡本氏查問會 三日再開

【東京國通】衆議院の岡本氏查問會は政民兩黨の意見一致せず、一松定吉氏(民政)の島田委員長に延期申込により三日午後一時より再開に決定

文化事業へ 分擔金を 不要の聯盟

【東京國通】二日午後の貴院第二分科會に於て岡部長景子(研究)はこれから不要になる國際聯盟分擔金は文化事業費に充當されたいと述べたに對して廣田外相は諒承したと答へた

東株資本金 五千萬圓となる

【東京國通】東株取引所臨時株主總會は曩に設立の金融證券會社資本金二百萬圓と合併を可決し、東株資本は五千萬圓となつた

滿鐵第二回拂込の 五千四百萬圓 徵收に決定

【東京國通】滿鐵では事業資金として第二回拂込(一株十五圓)總額五千四百萬圓を徵收に決定した

長谷川海軍中將の日程

【東京國通】軍令部出仕長谷川中將は朝鮮滿洲支那視察の途上にあるが、その日程左の如くである

三日　鎭海要港部
八日　新京駐滿海軍部
九日　ハルビン臨時防備隊
十二日　北平
十四日　上海
十五日　第三艦隊陸戰隊、特務機關
十六日　上海發
十八日　東京着

日本最初の 萬國赤十字大會
五十五ケ國を集め 來る十月東京で開催

【東京國通】東京に開催される豫定である萬國赤十字國際大會は十月十九日より二十九日まで開催されることに決定出席者は五十五ケ國代表で日本からは外、陸、海の政府代表赤十字代表が出席するが東京に於ける最初の大會故注目されてゐる

日蝕觀測隊 二日橫須賀歸還

【橫須賀國通】南洋ローソップ島で大成功を收めた日蝕觀測隊は二日午後八時橫須賀入港の軍艦春日で歸國した

天津棉花 輸出不振 米國平價切下の影響

【天津二日發國通】二月中の天津棉花輸出總量は一萬一千六十俵に過ぎず、一年中の閑散期とは言へ昨年の一萬八千俵に比して甚だしき不振であるこれが理由は米國の平價切下げによる米棉の騰貴に伴つて當地棉花も昂騰し、神戸沖値が五十六圓となつた上に加へトツクが二千俵に及んだため一向に買氣なく、加ふるに印棉第一回輸入あり、此間外商筋の四十四弗又は三十七弗七十仙で買付ける相場は依然底固く遂に月末に及んだ譯である

青森函館間の 通話は 秘密放送機を採用

【青森國通】青森、函館間の鐵道專用無電は一般無電と混同秘密が漏洩するので來る十月より秘密通話の放送機を採用することとなつた

銀座淺草間の 地下鐵開通

【東京國通】過去四年間黙々ともぐらの樣に掘上げて來た東京の地下鐵もこの程ほつかりと華やかな銀座に口をあけ銀座淺草間を僅か十五分でスピーデ、アップする事になり頗る人氣を呼んで居る、銀座驛の地下には數十軒の地下ストアが出來るといふので地上商店は早くも頭痛鉢卷で對抗戰に腐心してゐる

マリーイルズ孃 上海に安着

【上海二日發國通】第二回訪日飛行の途にあるフランス女流飛行家マリー、イルズ孃は汕頭より午後四時無事當地飛行場に安着、三日朝上海發京城經由東京に向ふ筈

加州のブドウ園主長澤氏死去

【サンフランシスコ一日發國通】在米六十年加州サンタローザに廣大なブドウ園を經營してゐる有名な長澤鼎氏(八〇)は一日午後九時三十分死去した

滿洲國皇帝陛下の 御登極を祝す
外務大臣 廣田弘毅

滿洲國に於ては建國後二年の短期間に益々その搖ぎなき國本を固め庶政大いに更張したが、今日その第二年を迎ふるに當つて國基を定め、皇帝陛下登極の盛典をみることは天意の命ずるところ、人民の希求と合したるものであつて滿洲國のために全力的支持を惜しまぬ善隣日本としては、殊に慶祝の情に堪へないものである惟ふに　新皇帝陛下がその執政閣下時代民の勞を勞とし民の喜びとして日夜戮痒せられたる德望と功績とは新國家の大父たるに應はしいものであつた今　陛下の登極により滿洲帝國の國礎は愈よ固く王道善政の前途益々輝きを加ふるであらう、而してその建國宣言において示されたる趣旨に從つて隣邦諸國との親善關係が增進せられんか、東亞平和が確保せらるゝことゝなり、世界福祉のため祝賀すべきであらうと思ふ

賀詞
廣瀬〇團長

賀詞

滿洲國の成るに方り執政入りて驟國の大任に就かれしより既に二星霜、順天安民を以て志とし夙夜國政に御心を注がれ坤德天意に感應水山治安の維持大いに就り國內又風邊を止めず、又文運興隆して敎化彌々財政確立して國礎益々固く、民業を樂しみ人皆に安んず、王道蕩々矣と云ふべし、執政即ち天命に順ひ帝位に即き給ひ國都新京に於て登極の大禮を擧行あらせらるこれ洵に建國大業の歸結にして、獨り大滿洲帝國三千萬蒼生の慶福たるのみならず隣邦大日本帝國九千萬民の倶に謹賀措く能はざる處なり、我等又北滿の陣中に於てこの盛典に遭ひ感慨禁ぜざるものあり過去日露の役に於て滿蒙を白人の洗禮より救ひたる先輩十萬の英靈及び今事變に於て建國の人柱と化せる戰友二千の忠魂また將に幽明を隔てゝ舞祝福する所あらん、それ西歐に物質文明衰亡の弔鐘を聞くの日、東亞に精神文化興國の曉鐘を聞く史上曠古の偉業にして地上空前の盛儀たらずんば非ざるなり、抑々世界最古の大日本帝國と世界最新の大滿洲帝國とが曩に倚り道に結び以て建國の理想實現に邁進せば人類の福祉寸や期して俟つべきものあるを疑はず、白山千秋の晴雪秀を玉座に獻じ黑水萬里長流奥を天聰に奏す、茲に恭々しく　溥皇帝陛下の登極を賀し奉り大滿洲帝國の隆昌を禱る

皇紀二千九百九十四年
三月一日
第〇團長　廣瀬壽助

帝政を壽ぐ
〇〇守備隊司令官 佐藤中將

建國第三年の春を迎へ聖業將に成らんとして帝政の實施を見るに至りたるは誠に慶祝の至りにして哀心より壽ぎ奉る所なり

滿洲國は諸般の建設今や本格的の軌道を躍進し產業、交通財政、敎育等各方面の進展益々顯著にして治安亦概ね確立し各種の機構愈よ强化を加へつつあり、眞に日本帝國の友邦として東洋和平の爲儼然たる存在たらずんばあらず、然れども滿洲國は現狀を以て十全ならず寧ろ將來に更に强伸展を要すべき幾多の方面あり、徒らに現在に心醉して向上を妨ぐるものあらんか眞に憂慮に堪へざるものあり此秋に方り上に聖德高き新皇帝を推戴し國家の頭首確然定まりて國是愈よ動くことなく々鞏固を加へ庶民堵に安んじ其業を樂しみ茲に建國の大理想を具體化して三千萬民衆の德福により大滿洲帝國を實現するに至りたるは其意義亦深厚なりと謂ふべし

翻つて日滿兩國々交は日に敦厚を加へ各般の關係益々密接なるに際し兩國民は協力一致各々公正に就き大丈夫の襟度を以て聖業に寄與すべきものとす、若し夫れ眼前の一局面に捕はれて廣く大局を達觀することに缺け或は些々たるが情に趨りて大同達化の精神を失はんか滿洲國の前途必ずしも樂觀を許さず、之がため兩國提携の要訣は二人三脚の競技の如く急かず焦らず足並揃へて進むに在りと確信す本日浴して感慨極りなし、聊か所信の一端を述べて帝政を壽ぎ聖壽の無窮と大滿洲帝國の彌榮を祈り奉る

人事往來

▲宇佐美少將(騎兵〇團長)三日午前八時三十分發哈市へ
▲王玉堂氏(黑龍江商會々長)同上
▲ゼムスミルス氏(中國AP通信記者)同上
▲丁超氏(前護路軍總司令官)同上
▲安藤中將(旅順要塞司令官)三日午前九時發旅順へ
▲武田中將(第〇〇〇隊司令官)同上四平街へ
▲土肥原少將(奉天特務機關長)同上奉天へ
▲任榮頤氏(奉天省警備司令部軍需處長)同上
▲杉原中將(第〇〇團長)三日前十一時半發飛行機で熱河へ
▲佐藤中將(第〇〇〇隊司令官)三日午後零時半發吉林へ
▲西中將(第〇〇團長)滿洲屋旅館投宿中四日午後四時半綏承德へ出發の豫定
▲廣瀬中將(第〇〇團長)滿洲屋旅館投宿中五日午前八時半齊哈市へ出發の豫定

經濟欄

海外經濟

▲銀塊及爲替

品目	相場
倫敦銀塊 現	二〇片二分一
先限	二〇片一六分九
孟買銀塊	五五留比一六分二
紐育銀塊	四六仙四分一
米英爲替	五弗〇七仙二分一
米日爲替	三〇弗三一仙
米支爲替	三三弗二五仙
スチール株	五五弗八分七
アナコンダ株	一五弗八分三

限月	相場
現物	一二仙五〇
三月限	一二仙一七
五月限	一三仙二八
七月限	一三仙三八
十月限	一三仙五六
十二月限	一三仙六六
一月限	一三仙七五

▲印棉　ブローチ [illegible] 前比　オームラ [illegible] 前比　ベンゴール [illegible] 前比

▲上海標金　昨比 [illegible]　安値 [illegible]　高値 [illegible]　本寄 [illegible]　歩値 [illegible]

▲上海日本向　第一次 [illegible]　第二回 [illegible]

▲上海倫敦向　賣値 [illegible]　買値 [illegible]

▲上海紐育向　買値 [illegible]　賣値 [illegible]

▲大連鈔票　現物 [illegible]　●先 [illegible]　寄付 [illegible]　歩値 [illegible]

▲大連上海向　引比 [illegible]　安値 [illegible]　高値 [illegible]　出來不申

▲大連臺灣向 [illegible]

▲阪神日米爲替　第一回 [illegible]

各地市場

▲大阪株式　株 [illegible]　新紡 [illegible]　新 [illegible]

▲同短期　新 [illegible]　新 [illegible]　大阪同 [illegible]

▲大連株式　五品 [illegible]

▲大阪三品　先限 [illegible]

▲大阪棉花　當限 [illegible]　四月限 [illegible]　五月限 [illegible]　六月限 [illegible]　七月限 [illegible]　八月限 [illegible]　先限 [illegible]

▲大阪期米　當限 [illegible]　先限 [illegible]

▲仁川期米　當限 [illegible]　中限 [illegible]　先限 [illegible]

▲橫濱生糸　現物 [illegible]　當限 [illegible]　先限 未着

▲神戸豆粕　三月限 [illegible]　四月限 [illegible]　五月限 [illegible]　六月限 [illegible]

▲カルカツタ麻袋　青麻 [illegible]　●麻袋 [illegible]

▲大連特產　現物●大豆 [illegible]　袋込 [illegible]

●豆粕　三月限 [illegible]　五月限 [illegible]　六月限 [illegible]　七月限 [illegible]

●豆油　現物 [illegible]　三月限 [illegible]　四月限 [illegible]　五月限 [illegible]　六月限 [illegible]

●高粱　現物 [illegible]　三月限 [illegible]　四月限 [illegible]　五月限 [illegible]　六月限 [illegible]

大典の諸盛儀けふ終る

御大典の饗宴けふ第二回目

陛下には優渥なる勅語を賜ふ

饗宴第二日は三日正午から前日同樣宮廷府や勤民樓に鄭國務總理大臣以下簡任官、同相當官以上百四十余名を召されやがて　陛下には優渥なる勅語を賜ひこれに對して鄭總理から參列者を代表して祝詞を申上げかくして諸員は下座後方の奏樂室より洩れる樂の音に油然さしながら宴席を圍んで有難き光榮の賜盃賜餐を拝し一同和かに歡をつくし　陛下の萬歲を三唱午後一時　陛下には御氣嫌麗はしく諸員の最敬禮裡に入御あらせられ一同は有難い記念品を賜つて御殿を退下したがこれで二日間の饗宴もとゞこほりなく終らせられたわけである

百官賜宴ノ勅語

朕權ニ國政ヲ執ル茲ニ二年、文武百官ノ贊襄輔弼ニ之レ頼リ、今更ニ上、天眷ヲ邀ヘテ國基ヲ奠定ス、此後建設萬端務繁ク責重シ、尤モ當ニ上下一心夙夜交々儆メ、荒スルナク怠スルナク以テ我カ國ヲ無疆ノ休ヲ保ンコトヲ厚望ス

國務總理奉答ノ辭

今日厚恩ヲ蒙リ賜宴ヲ忝フシ天語諄々命スルニ交儆ヲ以テセラレ臣等感激ニ勝エス竊ニ案スルニ易經ニ曰ク天尊ク地卑ク君臣定ル矣、大學ニ曰ク止ルコトヲ知リ而シテ后定マルコトアリ定テ而シテ后能ク靜ナリ、孟子曰ク天下惡ンカ定ルニ一ニ定ルト、今政體既ニ定マリ統ヲ萬世ニ垂レ之ヲ無窮ニ傳フ、願クハ我カ　皇上德ヲ修メ下ヲ率ヰ終ヲ愼ムコト始ノ如ク以テ民望ニ酬ヒ給ハンコトヲ臣等恩ヲ受クルコト深重ナリ敢テ力ヲ戮セ心ヲ同フシ以テ萬一ヲ報ヒマツラサランヤ

新京に於ける地方賜餐終る

けふ二千名が光榮に浴す

地方賜餐第二日は前日同樣、三日正午から新京高女、西廣場小學校を始め賓宴樓、大陸春、益興樓、公記飯店の各支那料理店で執り行はせられたが、當日この光榮に浴した人々は第一日の殘り全部、日滿人合して約二千名で全特別市長或は市長代理の挨拶があり直ちに賜餐あり一同無上の光榮に感激しつゝ最後に萬歲を三唱して散會した、これで新京に於ける地方賜餐も無事滯りなく終らせられた譯である

餘興もけふ限り

御大典最後の奉祝景氣の新京一日以來全市を擧げての奉祝行事は長春始つて以來最も賑ひを呈したが、けふはその名殘りを留める日だけあつて附屬地、城內料理店組合、三業組合、各カフエー等の屋台は朝から、繰り出されてやんや

—の大騷ぎ、滿洲古來の名物踊り高脚踊りもその極に達して日暮れまで市中を舞ひ廻つた、斯くも盛大に行はれた成典慶祝行事もいよく今夜で全く無事に終る譯である

滿洲國軍樂隊も市中を行進

御大典奉祝第三日目の三日は早朝から新京神社境內から打ち揚げる煙火は新京の

＝空に＝

勢ひよく炸裂して奉祝氣分を彌が上に煽り市中の殷賑も今日を最後と最高潮に達し滿洲國軍樂隊は大型自動車二台に分乘して城內外を軍樂行進し今回新に作曲された滿洲國帝政奉祝の行進曲を奏で滿電の花自動車馬車組合の花馬車が織るが如くに行進中前十一時半滿洲國要人は三々五々第二日目の饗宴に召されて宮廷府に參入、人々の顏には歡喜の色が溢れるばかりに漲つてゐる市中では爆竹がポンポンと勇しく鳴り要人連の自動車がその間を飛び交ふ、各家庭にあつても帝政謳歌の歡聲をあげ一家團欒の笑聲は戶外にまで洩れ夜に入つては電飾奉祝門の五彩の電氣が夜空にさん然と輝き

＝今や＝

全新京あげて奉祝氣分が最高潮に達してゐる、尚大任を終つた御大典新聞班の解散式は三日午後六時から賓宴樓に於て盛大に擧行され關宴半にして滿滿帝國萬歲を三唱して盛會裡に散會した

警衛警備の記錄編纂

首都警察廳では大典警衛警備記錄を編纂するため近くこれが委員會を設けることとなつたが今回の警衛警備は今後かゝる際の根本をなすものであり內容も廣範圍にわたる關係上相當の日數を要するはづである

大典警衛警備本部 明日解散式擧行

長尾警務司長から訓示

今回の御大典に際し一月一日以來首都警察廳に警衛警備の總本部をおいて三千二百余名の警官をもつて新京を中心に附近一般の警衛警備にあたつてゐた大典警衛警備本部では三日をもつて重要警備も一段落をつけたので四日午前十時半から大同廣場で警衛警備隊の解散式を擧行、檢、分列式、修總本部長および長尾警務司長の訓示があつて式を閉ぢ各省からの應援警察官千五百余名は同日それぞれ任地に歸還した

御大典でも驛の乘降は少かつた

今度の御大典における沿線各地からの旅客については最初から大したことはなからうと豫想してゐた鐵道事務所では別に臨時列車の準備もしてゐなかつたが豫想通り平常と變りなかつた、一日、二日の新京驛乘降客數（滿鐵線）は次の通りであつた

	一日	二日
乘客	二、四〇七	二、一三七
降客	一、八三三	二、三〇三
前月	一日	二日
乘客	二、三五九	二、七六九
降客	一、五六〇	一、八〇三

右の表で見ると二日の乘客は前月より六百三十二名の減少である、なほ御大典に關係した團體は

驛	人員	日
中東驛	一二一	（三日）
大屯	五〇	（二日）
公主嶺	三五	（三日）
祭家	三	（三日）

貴賓も林、八田滿鐵正副總裁一行來京したに過ぎなかつた

寫眞說明　二日の饗宴御終了後勤民樓御退出の陛下（中央大元帥服）（上）と退下歸邸せんとする菱刈全權（陸軍正裝）（下）

西本願寺の日曜講話

市內祝町西本願寺では四日例の通り日曜講話がある時刻は午後一時半から、講師と演題は「白道」田中布教師「お文の第六通」光岡主任

女子卓球戰

全新京女子卓球個人優勝大會及び御大典慶祝新京日滿交驩卓球大會は既報の通り四日午前九時及び正午からそれぞれ新京商業學校講堂で開催される

街の日記

拾ひもの

▲吉野町二丁目十三番地山田慶三氏は茶皮製財布一個在中現金二圓十八錢を日本橋通六十八番地路上で一日午後十時ごろ拾つた

▲城內西四道街九號各馬車夫王文國氏は二日午後九時二十分ごろ大和通と曙町の交叉點で車上に柳行李一個在中丹前一着ズボン一着シヤツ下三組を拾つた

▲吉野町二丁目一八松村タツさんは二十八日午後九時ごろ日本橋通雙葉印刷所前で赤皮製蟇口一個現金八圓二錢を拾つた

落しもの

▲老松町二丁目十三番地高橋ハルさんは三十一日午後九時十五分ごろ賓宴樓から新京驛に行く間ハンドバツク一個を落した

▲入船町四丁目十番地吉村セツさんは一日午後一時二十分ごろ南廣場で手提鞄一個在中金側バンド付腕時計一個十型時價三十圓現金七圓余を落した

▲興安總署警務科濟田善八氏は一日午後十時ごろ東一條通から金光教前に行く間に建國記念章を落した

▲日本橋通松本病院內川島トメさんは同日午後四時二十分ごろ松本病院から南廣場に行く間綠色二ツ折財布一個現金四十圓朝鮮銀行發行手形一枚二百圓名刺若干を落した

▲三笠町三丁目八番地木村作次郎氏は一日午後六時三十分ごろ長春座でクローム側八型時計一個を落した

▲羽衣町四丁目二ノ二山本あやさんは一日午後十時三十分ごろ長春座で帶止め一個を落した

▲城內西二道街松井勇氏は一日午後四時ごろ日本橋通で風呂敷包一個在中スピーヤ二十五個を落した

▲永樂町三丁目十九番地牡丹台方西庄廣邦氏は一日午後一時ごろ大和通で皮製蟇口一個在中現金十圓木製印鑑一個を落した

日本橋通りの小火

日本橋通六十二崔康述氏方から三日午前三時三十分出火し天井の一部を燒失し同三時四十分鎭火した、損害十圓原因は目下新京署で取調中である

國務院裏の火災

三日午前三時二十分ごろ城內東六馬路國務院裏成高洋服店から出火し同家全燒し猛火は見る見るうちに隣家四戶に類燒した急報に接した滿洲消防隊並に新京消防隊員がかけつけ消火に努めた結果三戶全燒、二戶半燒で同四時鎭火した、原因はストーブの過熱で天井に引火したものである損害は二千圓の見込である

解雇されて集金

市內吉野町二丁目六番地大和藥房山本三千枝さん方店員山田渉（三二）は去月九日同店を解雇されたにかゝはらず同月二十六日同店々員と稱し得意先から二百三十六圓を集金橫領してゐるを發見し新京署に屆出た

偽造十圓札を新京驛で使用

偽造犯人は日本人らしい

一日午後九時二十分ごろ新京驛出札係で滿人宋氏（五三）が日本銀行一圓紙幣を十圓に偽造した紙幣を出し新京鞍山間の三等切符を買ひ求めんとしてゐるを出札係米良豐子さんが發見した、續いて九時三十一分滿人李樹滿（二五）が同樣偽造紙幣を出し奉天までの三等切符を買はんとするを發見し直に新京署に屆出取調べたところいづれも吉長沿線で釣錢として受取つたことが判明した犯人は內地人らしい

建國史の一頁を飾る 日本武士道の華

虎林城外に護國の鬼と化す

あゝ壯烈！日下上尉

［吉林國通］康德帝政の春に魁け、血で彩る大同建國史最後の

＝一頁＝

を飾る殉國の志士、去る一月二十七日夜虎林城に建國の人柱となつて散つた日下繁夫上尉の絕大なる功績と壯烈極まる最後の模樣が一ケ月を經たけふ虎林視察より歸つた關東軍の太田囑託によつてもたらされ、帝政の春にふさはしい大感激の嵐が捲き起らんとしてゐる、大ウスリー河の濁流を前に挾んでソ領イマンに對峙する國境の古都虎林はまた前人未踏の秘境匪賊地區を背後に負ふ要地である、されば建國以來幾人かの決死的王道宣撫員の犧牲を出した甲斐もなく、空しく鮮血に彩るばかりで永く匪賊の蹂躙にまかされてゐたが、帝政の春に魁け、滿洲國の晝龍點睛たるこの匪賊地區の最後的治安工作に當るべく、日滿兩國軍の討匪行に先驅して決死虎林入りを決行した壯士の一隊は向日豫備少佐と川田參事官に引率され虎林入りをなし

＝同時＝

に日滿軍討匪行に必要なる匪賊地區の偵察に當るべく、わが日下上尉は坂口少尉他數名の滿洲國軍を從へ、難苦行の後密境を極めた上、その歸途に匪賊十六名と遭遇したが、勇敢にもこれを捕虜としてかへつたる日下上尉の功績は、その壯烈な最後以上のものがあるとさへ言はれてゐるが、惜しむべし、一月二十七日の夜匪首高玉山のため護國の鬼となるに至つた、當時の模樣を聞くに、討伐軍を迎撃すべく突如三千の匪賊に襲はれた守備の滿洲國軍は吉林騎兵第〇支隊第十四團の一部と補充團の一部合計〇〇名に過ぎず、日本人は向日少佐の他綏寧警備顧問部附の日下上尉を中心に坂田、坂口の兩少尉、非戰鬪員たる小田參事官、岩崎屬官に通信手六名、合計十二名で、敵は拂曉と共に猛烈な銃火を浴せ

＝喚聲＝

をあげながら怒濤の如く殺到してきた、これに對しわが勇猛坂口少尉は「冥土の一番乘りは、おれだぞ」と叫びながら敵中に突入し、隙を見て一挺の機關銃を引づり出し死物狂ひで亂射亂撃すれば、見る見る中に死骸の山をきづき、その數五百に上るといふ（警備司令部の調査による）鬼神の如き坂口少尉の奮闘によつて一度は大波の引くやうに後退したが、敵は間もなく勢を盛り返しまたも大擧殺到し來つた、味方は一挺の機關銃をたよりに撃つて撃ちまくつたが彈丸は缺乏を告ぐるに至り、今はこれまでと覺悟を決めた悲壯十二名の日本人は向日少佐、小田參事官、日下上尉を夫々中心として一丸となり閃々たる日本刀を振翳し敵陣に切つて入る、中にも日下上尉の一隊は坂口少尉を先頭に敵の主力に突進し壯烈極まる白兵戰を展開坂田少尉は敵數十名を切り伏せたが、自分も身に

＝數彈＝

をうけて倒れた、これを見た日下上尉は身に數ケ所の傷手を負ひながら疾風の如く馳せつけ助け起さんとした時、不幸腹部に致命的銃創をうけ折り重なつて倒れた、坂田少尉すでに戰死し、自分も亦起不可能と知つてか、群がる敵の兇刃を前に、日下上尉は日本刀を杖にスツクと起ち上り「日本魂の最後を見よ」と絕叫（近くに奮戰中の坂口少尉はたしかにその悲壯な聲を聞き振り返つたといふ）し傳家の寶刀を腹に突き立て「日本帝國萬歲、滿洲國萬歲」と聲を限りに叫びながら地に伏した、敵はこの壯烈極まる日下上尉の最後に膽を奪はれまた坂出、日下の後を追ふべく阿修羅の如く荒れ狂ふ坂口少尉を中心とする日本刀の鋭鋒に恐れジリジリと後退、更に盛り返す氣力もなく、虎林攻略を斷念し、ウスリー河を渡つてソ領に逃げ入するに至つた、かくて滿、國の國境の要地虎林は確保されたが、この戰にて日下上尉は

＝捕虜＝

より得たる秘境匪地區の重要報告書は死すとも離さずと割腹せる際腹部に押入れたもの、如く、鮮血に染められながらも完全に秘境の秘密を語つて居り後日到着せる討匪軍の作戰を指示するに餘りあるものがあつたといふ、かくて吉林省治安は完全に保たれ、全省に匪影なく帝政の春を壽ぐに至つたが、この日下上尉の功績こそ最後は「滿洲に咲く日本武士道の華」として謳はれてゐる

［吉林國通］東北地區視察の途虎林へ立寄り日下上尉の絕大な功績と壯烈な最後の模樣を調査して歸つた吉林省警備顧問牧野大佐は「全く建國の人柱、護國の鬼、滿洲國軍の軍神として讚へられて然る可しと思ふ」と語つて居り、何れ何等かの方法が講ぜられる模樣であるが、さし當つて來る十五六日頃遺骨到着と共に吉林軍としての慰靈祭が行はれることになつた

兒島高德の末裔

［吉林國通］故日下繁夫上尉（岡山縣倉敷市沖四二九生れ）は天城中學卒業後昭和二年幹部候補生として歩兵第六十三聯隊に入營、後豫備役陸軍少尉に任ぜられ、大同二年三月渡滿、滿洲國陸軍歩兵上尉として綏寧地區司令部附を命ぜられたものである、家はかの南朝の忠臣兒島高德の末裔だといふ、この祖先にしてこの子孫ありといふべし、家庭には老父と夫人がゐるが

日滿親善の犧牲となつて、本人も定めし本懐でせう、一家の名譽この上もありません

と語りながら無言の凱旋を待つてゐるといふ

故堀少將の遺骨五日內地へ

關東軍司令部附、故堀少將の告別式は既報の通り四日午後二時から新京高等女學校において執行されるが、遺骨は翌五日午前九時新京驛發、朝鮮經由東京に向け歸還の豫定である、なほ遺骨は西廣場小學校西側の舊第五號官舍に安置しあり、三日午前七時御骨拾ひ、同八時三十分讀經（於官舍）午後八時讀經、通夜のうへ四日午後一時讀經、一時半遺骨告別式場に奉遷、午後二時告別式、二時半から三時まで一般燒香、午後三時十分遺骨官舍に奉遷の順序である

突如出現した 新京唯一 性のデパート

帝都の中央でジャズの高鳴るカフエー街富士町二丁目のみくに湯橫に今度新たに「性」に關する專門店が出まして店內には獵奇的な粹客や御婦人達に充分滿足を得られるような「性の珍具」や必要品が澤山取揃へてあるので一度御來觀になれば性に對する惱みは立ちどころに解決されます

日滿親善シボレー號 懸賞當選決定

適中者なく一等は遂に抽籤

野口守さん當籤

日本電報通信社主催本社後援日本ゼネラルモータース會社から滿洲國軍に獻納の三四年型シボレートラツクに同社から滿洲國皇帝へ獻上品の目錄を積み東京新京間二千哩走破の新京到着日時懸賞解答はすばらしく讀者の興味を惹き全滿各地はもとより朝鮮內地等遠くは北海道等から應募の端書續々到着、中には滿洲內ハガキ二錢のところを一錢五厘しか貼付せず遺憾ながら受取ることを拒絕したるもの夥しく懸賞の條件を完全に具備したもの即ち

一、使用自動車名、日滿親善シボレー號

一、新京到着日時二十八日午前十時四十八分二十三秒を

內地關係かあるので三日朝で締切その中から選出した數二千七百五十六通中から正解者を物色した處二十八日午前十時四十八分二十三秒と的中したもの一人もなく、それに最も近い十時四十八分とある三通を抽籤を以て一等一名、二等二名を決定三等は（十時四十七分と同四十七分卅七秒の外二名は十時五十分とある三通中から抽籤を以て二通を取つた結果左の如く決定した

一等（五十圓）新京無線電信所　野口守

二等（十五圓）市內東四條通り　柏原生

二等（十五圓）同三條通五八　櫻井廣一

三等（五圓）新京西五馬路交通タクシー內　神田次男

三等（十圓）市內三笠町三ノ二〇　島田初音

三等（五圓）市內中央通四六　谷二郎

三等（五圓）市內東三條通五八　吉村春彥

慶安異聞 艶魔地獄

玉水三郎 作 / 長谷川小信 畫

（百八十九）

道場の疑問（一）

江戸本郷弓町の、丸橋忠彌の道場は、門弟も殆んど滿員で、月形十文字の鎌槍を學ぶ者は、界隈に充ち〳〵てゐた。

門弟は旗本や御家人の子弟、各藩若手の士が多く、邸内は常に生氣潑剌たるものがあつた。

此頃忠彌が何處からか、可愛い一人の少年を連れて來て、奥方に附て、我子の如く愛してゐた。

内弟子として道場内に寄寓する者に、森光林太郎、新貝與七郎の二人があつた。二人とも然るべき御家人の次男であつて、文武の教養も可なりな青年であつた。

少年の訓育は此二人が擔任して、大切に其捕導をしてゐる。

森光と新貝は此少年に就て常に疑問を持つてゐた。

「なア森光氏、あの十松殿は先生が何處から連れて來られたのであらう」

「さア、十松殿も難々しい俐功な子で、實父の名は決して言はれん」

「さうだ、唯神樂坂邊にゐたとのみで、先生は大阪から最近來たものだと仰る」

「其口の濁ふ所が怪しい」

「だが十松殿を先生は、御養子になさるお積りかな」

「今の容子では何うもさうとしか思はれん」

「それにしては未だ奥樣も、我子とはしてゐられない」

「蔭口叩くやうだが、先生は是程の門弟があつて、何一つ御不自由がないやうだが、お手許は非常にお困りのやうに見える」

「やつぱり、酒を召上るからな。邸の御入用も多分で……」

「イヤ酒を召上る位、知れたもんだ。戸外では大して召上らんし、外に道樂があるではなし、何うも拙者には之が判らんのだ」

「成程、それもさうだ。だが牛込の先生の許へ、始終お越しになつて、由井先生へ金子を御用達になるから、それでお手許不如意かとも思はれる」

「オヽ貴公も知つてゐるか、拙者も一度お金のお使をした事がある。由井先生も道場は御繁昌で、御不自由のあらう筈はないに、自家の先生が貢ぐとは、愈々合點が參らん」

「誰の思ふ所もそれだ。不思議な事だテ」

「奥樣が毎月晦日のお拂ひに、餘程御難儀のやうに見えて、誠にお氣の毒な事だ」

「先月も僅に五兩の金子で、お困りであつたから、手前五兩や十兩なら父の許から取寄せて御用達申しますと、言ひたかつたのだが、餘りに失禮であつたから、默つてゐたのだ」

「それが宜しい。誠に見るに見兼るからな」

大に同情して、道場の稽古休みに、二人は語り合つてゐた。

「森光さん、新貝さん、唯今お手習ひを濟ませました。お弓のお稽古でも願ひます」

斯う言つて來たのは、服裝とそ以前とは違つて、立派になつてゐるもの丶、確に小島三平の一子、十松であつた。

「ヤア坊樣、能く御精が出ますな、マアお庭で少しお遊びなさいませ、お對手を致しませう」

「お庭で相撲でも取りませうか」

「それとも隠れん坊でも致しませうか」

主人に仕へるやうに、兩士は十松を大切に扱つてゐた。

日曜 甲戌 先安 成 星宿

三月四日 舊正月十九日

- ●一白の人 他の意見を容れ或は共同して事を謀れば吉 甲と丙と丁が吉
- ●二黑の人 一時の對價に目鼻は付けても後の爲ならず 丙と丁と申が吉
- ●三碧の人 遣繰算段は次第に身の詰となる根本を正せ 丁と亥と壬が吉
- ●四綠の人 萬事に手違ひある日沈着に策を施さるべし 丙と辛と戌が吉
- ●五黃の人 急功を覗はず成行に任せて進むが安全なり 巳と申と寅が吉
- ●六白の人 機熟して進出すべき日相業開店移轉等に吉 乙と辛と寅が吉
- ●七赤の人 諸事有利に展開する日熱心努力せらるべし 申と庚と寅が吉
- ●八白の人 進むべき事も控へ止まるべきは止るが勝ち 甲と申と戌が吉
- ●九紫の人 溫健忠直に本分を盡さるれば相當に榮達す 丁と戊と壬が吉

除權判決

新京入船町二丁目二番地
申立人 李鍾元

右申立人ノ申立ニ依リ別紙目録記載ノ證書ニ付公示催告ヲ爲シタル處昭和九年二月二十日午前九時ノ公示催告期日迄ニ權利ヲ屆出テ且其證書ヲ提出スルモノナカリシヲ以テ當館ハ申立人ノ申立ニ依リ該證書ノ無効ヲ宣言ス

昭和九年二月二十日
在新京日本帝國總領事館
領事 米輪三次郎

目錄
一、證書ノ種類 倉荷證券
一、金額 金一千圓也
一、證券番號 一〇三八號
一、交付者 國際運輸株式會社
一、證券作成年月日 昭和八年七月二十一日
一、品名 紅松角材一車
一、三十本
一、寄託者 新京松龍洋行
一、最後ノ所持人 李鍾元
以上

第三種郵便物認可

新京日日新聞

現内閣打倒の氣運 漸次うすらぐ

齋藤首相議會終了後園公訪問 今後の方途を決せん

【東京國通】鳩山問題を機會に内閣倒壊の氣運が醸成されて早くも後繼内閣に平沼男、宇垣總督、一木男等の擁立運動があり或は現内閣の延長さし政民聯繫の高橋氏擁立の聲があつたが、齋藤、高橋、山本は既報の如く文相の辭任後は首相の兼攝で議會を乗切ることに決定し、その後の情勢は貴衆兩院共國同系を除き大勢必ずしも齋藤内閣打倒を目的とせざる事が判り殊に政民は自重的態度を執るに至り齋藤首相も腰を据ゑて來たので議會直後も總辭職せず、愼重な態度を執る事となり齋藤首相は議會終了後興津に園公を訪問し總理自らの今後の進む可き方途につき諒解を求め然る後文相の補充其他の工作に着手する模様である

文相辭任と 齋藤内閣の善後策

【東京國通】齋藤、高橋、山本三長老閣僚は既報の通り協議の結果、鳩山文相の單獨辭職の後、後任補充は直ちに行はず暫次首相の兼攝さなし議會を切抜けることに決定し、議會後に三長老閣僚間で齋藤内閣の出所進退を決することに決定してゐたが、その後貴衆兩院に於ける情勢を見るに大勢は必ずしも齋藤内閣の打倒を目的とせざることが看取されるのみか政友、民政の主流は稍々自重的態度に轉向した嫌があり、政府首腦部も最近に至つて著しく態度を改めて腰を据え今議會を豫定通り突破しても議會直後に總辭職する樣なことなく、文相の補充を行ひ議會で協贊を經た豫算其他法律の公布、執行の手續きを濟せる迄は輕々しく進退を決せざることに傾きつゝある

三日午後の 査問委員會

【東京國通】三日午後の査問委員會は一時三十八分より開會、多數を以て政友の動議を採決、結局「岡本氏が舉げたる諸點は凡てその事實なし」との報告を本會議に提出することゝなつた、これにより曩に民政、國同は鳩山文相の金錢收受の事實を指摘し其の内容に入れんさ動議、何れも少數なので否決され午後一時五十分散會

三井信託社長 更迭

【東京國通】三井信託の米山社長は報恩會の理事長に決定し、副社長江藤得三氏が社長に昇格した、尚米山梅吉氏は取締役會長さして止まる筈である

滿洲の警官にも

【東京發】二十八日衆議院の赤字公債法案委員會において牧山耕藏氏（民政）より朝鮮國境警備の警察官及び滿洲警察官も滿洲事變の論功行賞を蒙り得るかの質問に對し齋藤首相は勿論含まれて居る旨を答へた

岡本氏の證據湮滅 遂に認め難し

政民妥協なり本會議上程せん

【東京國通】衆議院調査委員會の報告書内容に就て政民兩派の『間に』意見の一致を缺いた爲に、調査委員會は三日に延期されるに至つたが、報告書内容中最も問題となつてゐるのは、鳩山文相が證據湮滅を岡本氏に依頼したるや否やの點にあるが、右に關し民政黨側は鳩山文相が藤田氏より五萬圓を收受したる事實ありとせば、岡本氏に證據湮滅を依頼する疑ひが充分ありとの認定を下し、その意味を報告書の内容にせんとしてゐるのであるが之に對し政友會は鳩山文相が友人關係で藤田某より金錢を受取つたのは事實であるが、岡本に證據湮滅を依頼したとの事實は岡本氏も査問會で述べたる事實によつて事實無根と判斷するより他なしとなし、民政黨の説に反對して居り、二日院内に於て政民幹事が往來交渉したる『結果』民政黨の空氣も余程緩和せられたので結局同問題は鳩山文相は友人關係により藤田より金錢を收受したる事實あるも岡本氏に證據湮滅を依頼した事は認め難しといふ意味に於て妥協が成り、その結果三日中に査問委員會で討論を行ひ報告書を決定、直ちに本會議に緊急上程する事となろう

リスアニア 大連に領事館開設

【大連國通】滿洲國内に多數の在留民を持ち對滿貿易に少からぬ關係を有するリスアニアは過般來滿洲國の經濟調査貿易擁護のため滿洲に領事館を開設すべく計劃中であつたが、取敢へず大連に領事館を開設するに決し目下日本政府さ折衝中さ傳へられる

日蘭通商對策 結論を得ず、次回は九日

【東京國通】日蘭通商對策に關する外務、商工、大藏、拓務の關係協議會は二日午後一時より外務省に開會され、蘭領印度にパーター制を實施の可能性ありやに就き協議したが結論を得なかつた、尚次回の協議は九日行はれる

外米統制案 漸く討論に入る

【東京國通】外米統制案事務的協議會は今日迄何等進行せず、豫算總會で政民兩黨から騒がれた結果、三日午後關係官廳聯合協議會を開き、農林、拓務兩省案を持ち寄つて意見の交換を爲す事となつた、農林、拓務の怠慢振りに非難の聲昂まり、今に至つて事務的に折衝を行ふは稍當局が余りうかつ過ぎ怠慢であるとの非難が根據をなしてゐる

外米統制案を續る 拓務、農林の軋轢

【東京國通】外米統制案を續る農拓兩省の調停に乘り出した三土鐵相の意見は全く拓務側の意向を支持し農林省案は孤立さなり、而も後藤農相は不徹底な案は寧ろ實施の必要なしと極論して居り、三土鐵相の態度に不滿を有して居り容易に讓歩する模樣なく、後藤農相が飽く迄自説をゆずらぬ限り恐らく決裂を免れぬ情勢で、問題は愈よ重大化する模樣である

林滿鐵總裁 あす海路東上

【大連國通】滿洲國第一世皇帝陛下登極の大典に外賓として列席し、歸連した林滿鐵總裁は、四日午前十時出帆の「ばいかる丸」で東京へ向け出發するが、目下新京滯在中の八田副總裁も四日午前新京發朝鮮經由東上する

被治者大衆に與ふ 微妙なる魅力

實際上の效果絶大ならん

滿洲國に於ける君主政体の實現が對内的に及ぼす『影響』はどうか、三千萬民衆は新帝の登極を仰ぎ、こゝにはじめて衷心から希ふ自分達の眞の國家を創生し得たといふ溢るゝばかりの歡喜に國を擧げて狂喜してゐる、この一事だけでも君主政体の實現は素晴しい好影響を對内的に齎した譯であるが、もつとも大きな響きは、今後に於ける政治運用上に現はれて來る實際的效果だと見られてゐる、有態に謂へば、數千年に亘つて王朝政治の治下に在つた滿洲三千萬民衆、殊にその大部分を占めてゐる民度の低い傳統的觀念に強い全滿農民大衆には、建國以來二ケ年に亘り元首に擁立された執政といふ名稱は胸にぴつたりと來ず、執政制などは、全く得態の知れない政体として見られて來たのである、從つて「執政の善政」を政府が如何に聲を大にして國民に呼びかけても大部分の『國民』の頭には、ぴんと響かず、政治工作上の迫力は、それがために少なからず減退されるといふ傾向があつた、その最もいゝ例は、滿洲國は成立以來、滯納地租税及び營業税の免除、或は半減、其他諸税の減免等國民生活に直接關係をもつ幾多の善政を敷き、その都度執政令を以て普く國民に布告したのであるが、地方民衆は政府の善政を衷心から有難く思つてはゐるが、肝心の執政の意味がしつくり會得出來ないために感激の對照をはつきり掴めない憾みがあつた、矢張り滿洲國の國民、殊に地方に於ける農民大衆には執政より皇上とか、皇帝といふ方がずつと親しみ深く、敬虔の念も起り易く、迫力も強い、我々の皇上が斯く斯くの善政を布かれたと言へば、ぴんと胸に響き、國民の善政に對する有難味も『皇上』に對する感激の念も融然として湧くのであろ、況んや今回滿洲國に實現された君主政体は全滿大衆の傳統と風習にしつくりと合致した宇宙の主宰神たる上帝の命による天子の君臨、天子國の創生であるから、今後皇上の名に於て行はれる善政は素朴なる被治者大衆の頭腦に微妙なる魅力となつて作用し、皇帝政治を中心とする施政上の妙味が發揮されるであらう、要するに今回の君主政体の實現は、王道政治形態を之によつて完全に具備したといふ理論的效果は、全滿民衆にとつては寧ろ大した『問題』ではなく、その實際政治の運用上に及ぼすは蓋し絶大なものがあると推測されてゐる

大谷光瑞師 上海に赴く

【上海國通】大谷光瑞師は二日入港の奉天丸で來滬した

施政綱要（一）

國務總理大臣　鄭孝胥

總論

國を肇めて茲に二歳、天の加護と人民の精進と盟邦の肉親的協力に依り國礎は益々鞏固に、國運は愈よ伸張せり、治安の維持僻遠に及び、治政各般に揚がり、民安息し、民族唱和して各其の業を樂しむ今や皇帝即位の式を擧げ給ひ萬世不易の邦基を奠めらるゝに當り過去一年の施政一般の實蹟を顧み、將來の計畫を案じ茲に之を宣明し、官民一致、民族協和以て益々我國運の開拓伸張を明すると共に、隣邦と提携し、東亞の平和と發展とに貢獻するの大使命を把握遂行せんことを期す

一、政治軍事及外交篇

總説

初め獨立を宣して滿洲建國に加はりたる熱河省は、其後舊東北軍閥の蠢動に依り暫く離間せられて暴虐に苦しみたるか、昨年二月末關日兩國軍共同して之か肅正討伐の行を起し月餘にして全く治定し他省と同しき施政を布くに至れり次いて各地に占據せる殘存匪賊を討伐し、又今春吉林省東北部地方の清掃を敢行し、王化僻陬に及び威令全土に行はるに至れり

之と共に逐次全國に亘り各種の機關を統制し、餘寇各般の組織制度を統一し大いに官紀を振肅し廣く給與を合理化しつゝあり、斯くて匪害を除きて政府機關の專恣を矯め、民生を安んじ、產業を生し、負擔を輕減して民の厚生を計り文教を興し、科學を普及し文化の向上を圖ると共に國民的訓練に努めたり今後益々其の高揚擴充を期するものなり

翻つて吾か列國に對する態度は國際平和維持增進を念とし國家の獨立を主張すると同時に列國承認の有無に拘らず方に爲すへき對外措置施設を逐次自主的に實行するものなり

各論

一　軍事及治安

一治安　前年春熱河を肅清し國内攪亂の根源を斷ち、更に日本軍の分散配置と共に治安工作を完成する目的を以て、中央及地方に治安維持會を設け、軍警協力して潛在匪賊を窒息撲滅せしむ、殊に吉林省内における昨秋の大討伐及今春の吉林省東北部地方の大討伐に依り、治安工作は完全に第二期を完了し建國當初三十數萬を數へたる匪賊は客年末において、僅かに激減し今や全般匪害を脫し國内全く靜謐を得たり今後は民間散在兵器の回收職業的自衞團の整理及流民消化の第三期工作に入るものなり

英國航空省發表の 一九三四、五年度空軍の豫算

前年より十三萬五千磅增額

【ロンドン二日發國通】英國航空省は二日一九三四、五年度航空豫算を發表した、新豫算案は前年度に比し十三萬五千磅の增額で新に空軍四ケ中隊增設案を計上して居る、豫算案の要旨次の通り

豫算總額（一九三四年度）一千七百五十六萬一千磅

增設中隊の分屬

英本國空軍二ケ中隊

海外屬領飛行艇隊一ケ中隊

艦隊附屬飛行機一ケ中隊

尚ほ四ケ中隊增設の結果英國空軍の勢力は左の如くである

正規飛行中隊八十一ケ中隊

補助飛行中隊十三ケ中隊

熱河の掃匪完成に 英米宣教師歸熱

【大連國通】熱河聖戰當時本國に歸還中の承德の英國人宣教師タレー、エー、ワャープ氏家族五名、アメリカ人デイ、エム、ハンター氏は二日ばいかる丸で來連、直ちに承德に向つた

關税通商獨裁權要求の

米國大統領特別教書内容

【ワシントン二日發國通】ルーズヴェルト大統領は二日米國議會に對し關税率引下げ並に互惠關税交渉に關する獨裁權附與を要求した特別教書を送つた、特別教書の要旨左の通り

余は諸外國と通商協定を締結しこれを愼重に定められた期限内に於て實行をし、現行關税並に輸入制限を緩和する權限を附與すべき事を要求する、斯の如き方法は米國の農工業に利益を與ふべきものと思惟する

今日國際貿易は一九二九年に比しその量に於て約七割の減少を示し、これに對し諸外國は相互に互惠通商協定を締結することによつて國際貿易に於ける自國の分前を獲得しつゝあり、しかもその數は漸次增加しつゝある、從つて若し米國の農工業上の利益が國際貿易に於て相當の地位を保持すべきものとすれば、米國政府は宜しく愼重に考慮された計畫に基き迅速にして且つ決定的な交渉を開始して、その地位を獲得すると共に適當な機會をとらへて國產品の補足となる外國製產品に米國市場を提供し得る樣にしなければならぬ

粗石税法の 執照添付 改正辦法設定方を陳述

【營口國通】客年十二月以來實施中の粗石税法の執照添附に就ては各地で之が改正運動が行はれてゐるが、營口に於ては、重要物產組が中心となり營口は粗石取引上特殊事情（遼河沿岸よりの搬入する）ある爲、他地以上の不便を受けるので辦法を設けられたいと營口縣長宛陳情をなす事となつた

朝鮮總督府計畫 大規模の鮮農移民を

營口方面に調査開始

【營口國通】朝鮮總督府囑託鎌田澤一郎、池田泰治郎兩氏は此程來營、鮮農情況を調査中であるが、兩氏の調査は朝鮮總督府が昭和十年度より實施せんとする大規模の鮮農移民計畫の基礎工作をなすもので、兩氏は語る

朝鮮總督府では九年度中に事變以來の避難鮮農を全部現地に歸還せしめ、或は安全農村に收容し、更に十年度より大規模の移民計畫を實施せんとするため我々は四十日間に亘り全滿の適地調査を行ふのであるが、松花江の漁業移民、拓務省の自衞移民等も調査するが、營口地方は有力なる候補地となろう

尚福島總督府外事課事務官も之が爲近く來營する筈である

闇の熱河に 營口水力で送電工事を開始

【營口國通】熱河開發の先陣を承り營口水力電氣會社は昨年中に綏中、北票に點電をなして頗る好成績を舉げたが、更に本年度は既に山海關に五千燈の送電工事を終つたのを始め凌河、興城の二ケ所にも各七十五キロ以上の送電をなす事となり、解氷を待つて四月上旬より工事を開始する筈であるから熱河各都市が悉く電化され夜の明星ネオンサインの輝くのも近きにあらうと謂はれてゐる

大成功を收めた觀測隊 軍艦春日で横須賀着

【横須賀國通】南洋ロソップ島で皆既日蝕觀測に大成功を收めた觀測隊一行並びに各社特派員は出迎へに赴いた軍艦春日で三日朝横須賀に着いた

憲兵隊異動で 本社へ挨拶

關東軍司令部附憲兵中佐禎木鎭チ、同憲兵少佐横山憲三、關東憲兵隊司令部副官憲兵少佐稲垣弘毅、關東憲兵隊司令部副官から關東軍司令部附を命ぜられた憲兵少佐上砂勝七の四氏は着任更任の挨拶に三日本社へ來訪した

天氣と氣温

けふの天氣西の風晴一時曇、三日の氣温最高零下四度五最低零下十五度五

鐵路總局で 鐵路學院を設置

【大連國通】鐵路總局では來る四月一日より奉天に鐵路學院を開設するが右は近々行はれる職改と共に大いに自主的に滿洲國人の素質向上を圖り名實共に國有鐵道の陣容を整へる一方策で公學堂、初級中學及び高級中學卒業者を養成して鐵路總局從業員とするものである、三月一日附社[illegible]を院敎制を發表したが細目は三日中決定の筈

滿洲國辭令

任吉林省公署屬官（委任一等）派同公署警務廳勤務　西村俊次郎

大谷利三郎

任吉林公署屬官（委任二等）派同公署警務廳勤務（各通）　大瀬義實　本渡太郎　篠崎鎭一　大石義夫　甘粕照仁

任吉林公署屬官（委任二等）派同公署實業廳勤務（各通）　岡田總一

任吉林公署屬官（委任一等）派吉林教育廳勤務　川上爲行

任吉林公署屬官（委任二等）派同公署總務廳勤務　花岡吉博

黑龍江省公署事務官　特殊警察隊長　吉村雄　依願免本官

畏くも新帝陛下

『新京日日はまだか』との御言葉
民草に心寄せられる大御心に
本社員何れも恐懼

曠古の滿洲國第一世皇帝即位の大典も滯りなく終り二、三兩日に亘る饗宴も終了いよ〱滿洲帝國の帝政に浴する三千萬民衆は限りなき新帝の恩澤に康德元年の春を迎ふるに至つたが常に新聞紙によつて民草の上に心よせられる　新帝陛下には一日夕刻警戒の關係で宮廷府への本紙の配達遲延したに對し『新京日日はまだ參らぬか』との御言葉あり、恐懼した侍衞官は直ちに憲兵隊に通告竹內軍曹から本社へこの旨電話あり本社では右の配達遲延を陳謝すると共に本社大典參列記者に侍參せしめたが更に二日にも侍衞官に『新京日日はなるべく早くみたい』との有難きお言葉あり、本社員一同痛く恐懼してゐる

來る五日には

軍人に勅諭を賜る
觀兵式は四月下旬新京で
觀艦式は五月下旬哈爾賓で

即位の御大典は、三日の第二饗宴を以つて全く終了、市中の奉祝も、それで一應終つたが五日は、正午から張軍政部大臣を宮中にお召し遊され

＝優渥＝ なる勅語を軍人に賜り張軍政部大臣は、全滿各兵團にこれを傳達全將士は、大元帥陛下に忠誠奉公を誓ふことなつてゐる、かくて陽春四月下旬若草萌ゆる新京郊外飛行場に於て全滿洲國軍の精鋭中から撰拔された百廿八團二萬の將兵、及禁衞團を召されて承德當時故武藤司令官から献上された栗毛の御愛馬に召され皇帝旗翩翻として颯しつつ綠下の將士を御觀閲國軍の軍旗を各兵團長に御親授終つて宮中に各兵團長を召されて饗宴又將兵に對しても酒肴料一封を下されることとなつてゐる又五月下旬柳絮微風に舞ひ散る頃、小艇たりとも謂へ共吾が讃艦の粹を集めた江防艦隊を哈爾賓江岸に於て五色の

＝國旗＝ も輝しい滿洲國空軍機上から　皇帝親しく御觀艦遊され、こゝに陸海空軍の御親閲を終らせられ金々滿洲國の國礎は無疆となるわけである

鄭總理の渡日
來る廿日前後
一ケ月ほど滯日豫定

鄭國務總理大臣は本月中旬鄭禹秘書白井秘書を帶同建國以來帝政實施迄の友邦日本國の深甚なる援助と國防協力に對する謝禮を兼ね日本行政機關各方面の視察のため渡日するが後日は廿日前後と觀られ滯日一ケ月で歸國する筈である

滿洲國は建國二年ならずにこの健全な發達振りを見せたことは、全く驚異に價する、我等は祖國帝政ロシア

ロシア帝國成立を
待望する白露人
大典參列者感想を寄す

曠古の御大典に際し特に御思召しにより參列を差許された白系露人代表者ワセフスキー氏は二日午前十一時半北鐵で歸哈したが、退京に先立ち國務院總務廳宛左の如き感想文を寄せた

一九一七年勃發せる革命によつてさしも誇りし帝政ロシアも瓦解し以來私達は世界隨一の帝國として日毎月歩の勢ひにある日本に私淑し範を取つてゐたところ此度日本と盟邦の關係にある滿洲國が帝政になつたことは誠に同慶に堪へぬ私は親しく　皇帝に近接し、その御立派さに益々信頼の念を高め、その御多幸を祈ると共に國運の伸長を希ふものである

が再建された曉、日滿露三帝國が、親交を結ぶであらう事を確信する

映畫國策
第四回協議會

滿洲國映畫國策研究會は第四回協議會を三日午後六時から扇芳亭グリルに於て開催前回委員附託となつた國立映畫製作所設立に關し協議研究した

假裝の入賞
けふ決定發表
團体は新京百貨店
個人は日滿親善子守り宮脇君

御大典慶祝假裝行列は變裝百出珍奇なものがあつたが三名の審査員が嚴選の結果三日午後四時左の通り入賞者團体決定發表された

團体

一等、變裝百態　新京百貨店一同
二等、官女　サロン富士
三等、大名行列　三笠町　有志

個人

一等、日滿親善子守り　宮脇　偉吉
二等、三等　ナシ

なほ賞金は團体一等十五圓、二等十圓、三等五圓、個人一等十圓、入賞者には五日中に地方事務所階上庶務係で授與すること

衞戍病院橫に
大公園を作る
プール、池、兒童遊園地等も新設
滿鐵勸業係の新計畫

從來の西公園では首都新京の公園として餘りに狹かつたので勸業係では公園擴張の

＝計畫＝ を立て土地係から早くも衞戍病院裏いまの公園西方に約二萬坪の低地を讓りうけ早速公園施設をなすはずであるがちようど關東軍官舍材料運搬用の引込み線道が該地の眞中に敷かれてゐるのでこれ等障害物が取除かれてから着工すること、なほ公園施設としてはプール、池、道路兒童遊園地、樹木などが設計中でこゝ一週間位で設計を終へ豫算の組立てをなすこと、更に從來の公園と新設公園との中間に材料運搬專用の地下道が昨年中に半分竣工し、解氷期から殘り半分の工事にとり掛り五月中には完成すること、地下道は

＝延長＝ 三十五メートル、幅三メートル、高さ二メートル五十、豫算一萬五千圓である

第五水源地
解氷と同時に着工

水ご難の新京では昨年中に第四水源地を竣工したが本年度は第五水源地の計畫を立て既に地質調査、輸水調査を終へたので今春解氷期を待つて施工にとりかゝること、場所は附屬地から北方二里、第四水源地から一里の處である、なほ工業用水源地も昨年第一期では僅か二千トンの含水力しかなかつたが、今年第二期擴張工事をして二千トンの含水が出來都合四千トンの含水力となる

宇垣總督の
メッセージを
航空輸送捧呈の喜び
愼飛行士語る

朝鮮飛行學校の一等飛行士愼鏞項氏は宇垣總督から滿洲國皇帝陛下へのメッセージを奉搭し皇軍慰問をかねて御即位當日の一日午前十時二十五分新京飛行場に着陸、直ちに大使館を經て　新帝陛下にこれを奉呈したがこの光榮の飛行を行つた愼鏞項氏は三日本社を訪れて語る

十五年間飛行に從事してゐますが今回のやうな光榮なりません、五日には鄭總理謝外交部大臣を訪れ六日午前七時に新京を離陸京城にかへります

闇に乘じ
滿人飛びつく

二日午後十時ごろ市內露月町三丁目六十八號の四湯山八十さんが東二條通佐藤時計店から歸途大和ホテル前にさしかゝつた際突然背後から三十歲前後滿人男が飛付き狐毛皮襟卷時價四十五圓を強奪し暗に乘じて逃走した、屆出に接した新京署では直に犯人搜査に努めたが逮捕するにいたらなかつた

公學校の
入學考査始まる

在京學校入學考査のトップを切つた新京公學校入學考査は三日午前九時から同校で五教室に分けて行はれたその日受付けの方は午前六時から事務受付けを始めた受驗者は三百五十二名で昨年と大差はない採用者百二十名は五日同校で掲示發表する

二階堂大佐
病氣療養に歸國

〔大連國通〕承德特務機關長として赴任後肺炎に罹り病臥中の二階堂泰次郞大佐は最近小康を得、粟島陸軍療養所で療養のため二日出帆の（しやむる丸）で出發したが氏は出帆前語る

やつと動けるやうになつたので承德から飛行機で奉天に飛んで來た、やらねばならぬ仕事も澤山あるのだが病氣に勝てぬのは殘念だ、然し御大典も滯りなく終了して心おきなく療養出來ることは嬉しい

めぐまれた
二月中の氣溫
滿洲では珍らしい

三月の聲をきくとき長い滿洲の冬にも漸く黎明の訪れを思はせ殘りの寒さもあまり氣にかゝらなくなる然し二月の氣溫は

平均零下九度八、最高平均零下三度五、最低平均零下十五度七

で平年の平均零下十二度八、最高平均零下六度二、最低零下十九度二に比べるときはすつと暖かく寒い滿洲の冬としてはあまりに惠まれすぎてゐたのでこの調子でゆけば本年の三月の氣溫は二月と大差はなく平年の平均零下四度よりは稍々氣溫が下るとみられてゐる

蚯牛哨の獵地
本紙の記事で紹介狀の山

先月二日附本紙夕刊の「狩獵天狗をこまねく」の記事はさてつもない效果が現れて當の蚯牛哨驛長から新京鐵道事務所長宛二日附報告書に添へてかの照會書が二通も屆けられた、東京麴町區丸之內三菱本社總務課內岡部和次郞氏から「二月二日附新京日日新聞で發見仕り候貴地獵地その他案內書を御迷惑ながら至急お屆け下され度」との葉書が蚯牛哨驛長に屆けられたさなほ本紙記載以來は實續さみに舉りその數は

四日八名、十一日五名、十八日五名、二十五日二名、十二日五名、二十四日四名、十二日四名、二十二日四名、廿五日六名

右のやうな狩獵天狗が蚯牛哨に殺到して同地方民は大喜び

文武官が醵金
御書屋を献上
慶祝の意を表する爲

〔奉天國通〕三月一日の康德皇帝御即位に際し在滿臣民は皇運の無窮を祈り種々御祝品の準備をしてゐるか時節柄節約を考慮され一般の祝品を差控へる御思召があつたと洩れ承る、しかし官吏は特別の關係があるを以て簡素を旨として敬祝の微意を表する事に先程御即位事務籌備委員會に於て決定し文武官吏より醵金、其の總額を以て新皇宮內に御書屋を建築、圖書を備へて献上することゝなつた、卽ち特任官月給額百分の四、簡任官百分の二、薦、委任官百分の一、上將百分の四、將官百分の二、軍士以下百分の一を醵出し三月末迄に國務院秘書處長宛に送付することゝなり奉天省公署に於ては此の光榮に浴すべく官吏は既に夫々醵金してゐる

梅ケ枝町
方面も
解氷後は滿足

最近水道の給水狀態は附屬地の上水を工業用水と入れ換へたため官舍街の高地でさへ充分給水されてゐるが滿鐵溝對岸の梅ケ枝町、老松町、永樂町附近は國都建設局側からも給水を受けてゐる關係上未だに給水が充分出來ず、水道係においても何等かの方法で充分給水する樣研究中で、目下結氷期で枯水時期であるので解氷期になれば幾分緩和されるであらうと觀られてゐる

同一步調で
滿洲國の極東大會參加に
懇談會で意見一致

〔東京國通〕滿洲國の極東大會參加に關する圓滿解決案發見のための懇談會は二日午後五時半より中央亭に於て開催全部の意見を纏めて

一、日滿兩國最後の目的は滿洲國の參加實現の點で一致する

一、日滿兩體協は從來の行懸り其他の一切を清算し一致協力同一步調で進むべきである

といふ鞏固な團結をなすに滿場意見の一致を見た、從つてフイリッピン訪問の山本博士が今後此の難局を指揮する筈である

潘海線の
バス襲擊
寶龍、福龍の
合流匪團

〔奉天國通〕昨報の潘海線バスの遭難事件に關し其の後判明せる詳報は次の如くである

昨二日午後八時頃通化發山城鎭行の乘合バスが過道過子を距る一キロの地點に差しかゝるや匪首寶龍及び福龍の率ゐる合流匪約七十名の襲擊を受け警乘の警備員後藤正夫氏以下十名（內滿洲人三名）は直ちに之に應戰約五十分にして擊退した

尙田柴運轉手は單身バスを運轉、危險を冒して急を通化守本守備隊に報じたので通化守備隊より約一ケ〇隊、山城鎭より警備隊〇〇名三林堡より〇〇名直ちに出動、該匪賊を追擊中である

二月下旬に於る
京鐵管內
貨物輸送

二月下旬に於る京圖管內發送貨物は中旬に於る在貨一掃の後をうけて幾分減退した、次に二月下旬貨物高を示す

（單位キロ）

管內社線	三三、〇四七
四洮連絡	九、三三一
拉賓連絡	二、六三五
北鐵連絡	九、三五七
京圖連絡	三一、四六七
計	八六、九一七

尙ほこれが品種別を記せば

大豆	四五、三三〇
其他豆類	二、一七〇
高粱	一〇、三四〇
包米	七、二一〇
粟	五、三九九
雜穀	六、一七〇
豆油	一六
豆粕	四、四五
木材	二、八七三
其他	五、一三三
計	八六、九一七

上海神社で
爆彈を投擲
停戰記念招魂祭執行中の

〔上海三日發國通〕三日午前十時十五分上海神社境內に爆彈を投擲せるものあり、折柄境內は停戰記念日をトしての招魂祭執行中のことゝて一時は混雜を呈したが、幸ひ爆彈は不發に終り何等の損害を受けなかつた

尙爆彈は懷中電燈に仕込みたる幼稚なものにて、犯人は犯行後追跡したが及ばず取逃したが白の作業服をつけた朝鮮人風の男であつた

福民彩票は
來る十五日に發行

一圓で一萬圓幸運を夢みる第一回福民獎劵（彩票）はいよ〱本月十五日から賣出されることゝなつてゐるが本年も一萬圓當選が二本含まれてゐるので待望の彩票フアンから多大の人氣をよんでゐる

總局囑託八田
厚志氏

〔大連國通〕東上中の國路總局囑託八田厚志氏は二日ばいかる丸で歸連、三日午前九時發ハトで赴奉の豫定

居住消息

◀常盤町三丁目十二號ノ十堀越歲雄氏長女康子さん二十一日出生

◀藤田三郞氏（東京府）蓬萊町一丁目十番地へ

◀奧田光史氏（石川縣）花園町四丁目三番地六十一號二へ

◀寺田辰次郞氏（島根縣）羽衣町一丁目二番地へ

忠靈塔建設費
今度は朝鮮人から！
皇軍に感謝の手紙まで添へ

護國の英靈を永遠に滿洲の地に鎭める忠靈塔の建設はいま日滿人を問はず多大の讃同をもつてこれをむかへられてゐる折柄新京三笠町三丁目十六黃道鐘氏は十圓を同町三丁目十二金晶煥氏は三圓を同封

私共が今日かくの如く安泰の生活をなし得られるのは國のために家を忘れ身を捨てゝ奮鬪、幾日の鬼と化せられた皇軍勇士の賜で誠に感謝の外はありません……といふ意味の手紙を添へこれが傳達方を井上保安係主任に依託して來たので井上主任は三日これを本社に回付して傳達方を依賴した

忠靈塔寄附者名（三）
新京日日新聞社取扱

金十圓　黃道鐘、參圓也　金晶煥

合計金十參圓也、累計二百四十五圓也

大典を壽ぐ日滿要人

大典謹話

監察院長　羅振玉

回想すれば前年三月なりき、我が宣統帝は三千萬民衆の熾烈なる陳情に逆ふに忍びず勉めて滿洲國執政の任に就かせられしが既に二年を越えたり今や我が衆庶、國健日と共に漸く鞏固となり域内靜謐に歸し、民生も亦歳月と共に益々安息其の處を得たる爲め、深く執政が覆育の恩に感じ且神州二十餘年に亙る民生塗炭の疾苦は皆帝政より改めて共和させる結果の致す所たるを徹底的に知覺し來り、遂に一致して熱烈に我が執政を擁戴して永遠に滿洲國を統治し給ふ皇帝と仰ぎ以て長久の治安を期せんと請願するに至れり、此は即ち東方が擾亂により治平に向ふ先兆にして誠に慶祝至極と云ふべきなり惟ふに古代に於て國立て君を立てられしは民の爲めにせし所以なり、故に民は邦の本たり、古書に我を撫すれば即ち后とあり后は即ち君にて憲義至つて明白なり中國の君主を改めて共和制としてより遂に天下は非分の心を啓き人欲は日に放縱となり强豪の爭奪は頻繁に行はれ、國内の鬪營は連年打綴き骨を千里に曝らし、良民は匪賊と化し賊は免れて棧民を裝ふなど民賊輾轉相代り暴匪日に益々横行を極め、人間の倫常は壞滅に歸し神農黄帝の子孫は行く行く將にその種を絶ちて遺育なからんとす、洵に浩歎に堪えざるなり然るに我が滿洲は急に政體の改革を圖らんとされつつあるが、是は正に天道が一陽來復の時機に還せる象徴とも見るべく、僅に滿洲三千萬民衆の請願書を上呈するとや我が執政に於かせられては方に愍然として憂へられ政治を受けて後民を救はむとの願は夙夜に念頭を去らざるも、十中未だその一を償はずとて深く引いて、遺憾の極とされ、今又治下の億兆一心となり誠を竭くして擁戴し來る、此は固より天心民意に基くもの凛として違ふ可らざる事なるも只典禮執行の諸準備の爲め重く民力を勞するを慮り給ひ、既に諸般の擔任者を召され典禮に關する費用は初めて質素儉約を期せよ只仁惠を民生に加ふの點に於ては巨金尚惜む勿れの旨を體して限外に…凡そ我が群僚たる者切實に斯ここある可からずと宣へるよし、此の諭示を拜するだに恐懼の極なり、又昔より人に君たる者如何に聖明に在はすとも單獨に國内を治むる能はね勿論なれば、總て官吏なるものは其の職守に應じ贊輔佐理の責を負はざる可らざるなり今や三千萬の衆庶は既に聖君を戴き得たるを欣ばる尚切に我が新邦の諸賢に望むは、愛民の觀念を以て愛民の政を行ひ己を正しくして屬を率ゐ務めて治理を求めんことを、例へは武鄕侯孔明の蜀に仕へて謹愼鞠躬克く其の國事に盡瘁されしが如く、或は明の新建侯王陽明先生が喜んで苦言を聞き天下の憂に先立つて憂へ、天下の樂に後れて樂めるが如く極力二千餘年淫靡の習風を改め以て王道は空言に託せざらしむ、これは政體改革の後に不佞も亦我が同官僚友と與に宜しく交り身を修め、相共に勉むべき所のものなり、下官の職司は嚴に風紀に察し大に治平を望むにあるも駑さも未だ敢て官位を出る言を放たず、且又人の善を欲する誰か我に如何ざらんや、故に卒直に愚衷を盡すのみ、或は亦同人の諒とせらるる所なからんか

大典の感激

實業部大臣　張燕卿

一九三二年の春、滿蒙民衆及東三省獨立政府代表者奉天に會合し、熟議の結果、滿洲國は君主立憲政體の下に建國する筈なりしが、内外の形勢切迫せるため全國官民代表は三たび行在所に詣り今上陛下を推戴し權に國家國政の統裁を仰ぐこととし、國體の決定は事定て後と云ふことにしたのであります、我滿洲國の民衆は天地覆載の下に一視同仁の恩澤に浴すること二年、盜賊は足跡を絶ち、五穀は大に登り、内は治安撫綏の治績を擧げ、外は邦交の信睦を進め、國基も奠定して國民皆新に蘇生したれば、本年三月中全國官民一同より詞を合はせて、今上陛下の即位を請願し、再三の辭退を懇請に懇請を重ねて御允納を蒙りたる上、友邦の誠意協助の下にこの光榮ある國體を確定することを得たるは、洵に感激に堪えざる次第であります、今後建設さるべき國の事業は勿論澤山ありますが、其最も當務の急とすべきものは、天然地利の開拓と埋藏資源の興發であります、我が滿洲國は既に獨立帝國となり、世界列國の中に伍して平等の地位に立ちたれば、歐米各國の從來に於ける認識不足も自ら釋然として氷解し、將來國際間の交際及彼我の貿易も漸次增進し

相互提携の日も期待し得べきのみならず、之に因て益々我が國勢を光大發揮することを得ることは日滿兩國の世界的光榮は、東亞平和の保障として萬世動きなきものとなることを確信します、今日の榮典に浴せる吾等は、益々其職責に努力し、國家に對し土壤涓流の報効を盡さんことを唯一の信念として邁進致します

四平街地方賜餐

〔四平街支局發〕梨樹縣内在住日滿官民二百四十余名に賜りたる　滿洲國皇帝御即位大典の地方賜餐は瑞雲彌深くこむる三月二日正午から四平街公會堂に於ていと盛大に催された歡樂の聲は大蒙古原頭に高く皇室の彌榮を唱ふる萬々歳の祝詞は天地に轟く中に芽出度く午後一時四十分終了した

附添婦盜まる

〔四平街支局發〕去月二十七日午後三時三時分頃四平街滿鐵醫院十一號室附添婦早木イミ女は同室内の戸棚に置きたる現金一圓一十錢及び濃茶色草の蟇口一個（一、五〇）ナイトラ式一個、純金指輪一個菊花型プラチナ模樣入一個（二〇圓）合計四點時價二十二圓七十錢を何者かに窃取された

銅管盜まる

〔四平街支局發〕四平街新開街居住の暖房工事請負業阿部勇治氏は去る二月初旬吉敎線拉法及新京方面に旅行し去る二十七日歸宅したが家人の不在を奇貨に隣家との境板塀の内側に鐵線を以て吊りありたる銅管を盜難に罹りたる旨を四平街署に屆出でたが直徑三吋長さ五米もの二本半一吋もの一本計三本時價六十七圓であると

海の外から

自動的に電灯か點く釣竿

最近、米國の魚釣り仲間では自動的に電灯が點く釣竿を使用、目下流行中とある、これは魚が餌を食ふと竿の元に取り付けてある豆ランプが灯るので魚の餌を喰ふ振動を利用して電池で明りを出す仕掛けである

萬年燐寸現る　便利で先端的

從來のマッチやライターが不便とあつて今度紐育の店頭に萬年燐寸と名打つた先端的のものが現はれて人氣を呼んでる、ライターの如く廻轉部分も藥も、パテも無く秘密にされてゐる藥を軸の先に付け側面の擦り面にスレば先を發し優に一ケ年は使用出來ると

新發明自動車を秘密裡に註文

ペルシヤ政府では米國に對して裝甲自動車を秘密裡に注文目下米國某工場で製作中であるが時速七十五哩、パンクしないタイヤで攻擊の際或る限度迄進行し、引き返へす時は最大速力で逆行し得る仕組みなることが判明した

十八個の玉子から七千人分の痘苗を切る

七千人分の痘苗を採取することに成功、學界にセンセーションを捲き起してゐるが效果の點が目下當國醫學界で論議されてゐる

英國傳染病研究所技師ソンバトラーの兩博士は十九個の玉子を原料として七千人分の痘苗を採取することに成功、學界にセンセーションを捲き起してゐるが効果の點が目下當國醫學界で論議されてゐる

割烹　相生　高尚優雅　美酒佳肴　大和通五一　電二八七四番

ラヂオ

四日（日曜日）新京

自後四時　〇分　兒童劇（大至同四時三〇分　連より全滿中繼）山田建二作、大連童話協會員「永の記念碑」

配役　李秀盛　池泉重治
その父　香川岩雄
その母　圖中要
その姉　仲野正江
中村一等兵　石櫃眞
中隊長　竹圖幸雄
馬賊　峯尾福久
公安隊長　高橋直
村の子供　秀島美維
同　香川典子

其の他大勢

作曲及伴奏　野尻榮
擬音効果　加藤俊一

自後五時　〇分　子供の時間（新京より）
至後五時三〇分　ニユース
自後五時三〇分　ニユース（英語）
至同五時四五分
自後五時四五分　ニユース（鮮語）
至後六時〇〇分
自後六時〇〇分　ニユース（東京より）
至後六時二〇分
自後六時三〇分　講演（新京より全滿中繼）奉天省長　臧式毅
至後七時〇〇分
自後七時〇〇分　滿洲音樂　蓮香班
至後八時〇分　鳳「牧羊卷」　艶春院「撞碑」　月紅　艶春院　文寶「六月雪」　二

ラヂオの待用は東京無線　電四九二〇番へ

自後七時〇分　常磐津（新京より全滿中繼）
至同八時三〇分　淨瑠璃　小唄
勢獅子　同　小政
同　菊丸
同　笑千代
同　朝香
同　澤香
同　二三馬
三味線
同　奴
同　富美丸
同　梅奴
同　千代香

自後八時三〇分　時報　ニユース（東京より）
自後八時四五分　ニユース

氣象通報　プロ豫告
自後九時〇〇分　ラヂオ風景
至後九時四〇分　奉天毎日新聞社案「康德元年三月朔日奉天」
音樂効果　滿洲醫大オーケストラ
指導並解說　牧野勳
滿洲醫大滿人音樂部　遠山銀子
奉天音樂院　竹井良二
明星タンゴ、バンド　亞細亞耀子
美與志映畫　奉天公學校
和樂連中　齋藤佐和

自後九時四〇分　小唄と俚謠（奉天より全滿中繼）
江戸小唄　長兵衞　唄
正調博多節　三味線　滿洲華
博多子守歌　時子
（イ）ガンタピ　唄　萬龍
（ロ）三下り四季　三味線
（ハ）本木曾節　時子

婦人公論　三月號

萬物の芽ぐむ春三月に適はしい編輯振り、伸び伸びした生々した氣分が誌面全體に溢れてゐる、いつもながら、この新鮮さ、溌剌さは本誌のもつ最大の强みで、あらゆる讀者層に活潑に働きかけ、殊に若い進歩的な女性をぐんぐん惹きつけて行く所以であらう「三月號」して「娘の青春と母」號、浮き浮きした春は、學窓を巣立つ乙女たちに、いろいろの誘惑の手を差しのべる、娘の青春をいかに見守るべきか、母は娘の青春をいかに見守るべきか、これらの諸問題を俎上に上せて、或は戀愛を語り、家庭を語り、母の務めを論じ、社會を談じてゐる「娘の青春と母の座談會」は時宜に適した企てである、出席者に職業婦人、女學生、母の三階級を選んだことにもこの座談會の親切な意圖が窺はれる、娘も母もともに味讀すべき三月號の眼卷

巻頭を飾る野上彌生子の「若い娘を持つ從妹へ」は、等しく若い娘をもつ母への警告であり、娘自身にとつても反省と自覺を促すこよなき名文である

最近ジャーナリズムの上で最も大きなセンセイションを捲き起したエチオピア帝國王妃（邦譯では黑田雅子孃の手記「エチオピアへ嫁ぐ私」一篇を獲得してゐるこれだけしつかりした、これだけ内容のある一文を、自重に自重を重ねてゐる雅子孃にかしめた機敏と努力とはいかに賞讚するとも賞讚し切れないであらう、新時代の女性雅子孃の熱と意氣とは、儒夫をも奮起せしめずにおかないものがある

次に、三月一日を期して帝制が實施される滿洲國を奉祝して「伸びゆく滿洲國」を特輯してゐる、溥傑、潤麒、鄭顯の新皇帝、新皇后御弟妹ご君を初め、醇親王、恭親王等が夫々の立場から滿洲國成立の經緯を語り、新皇帝、皇后の御成人や御日常を語つてゐられる、いづれも容易に接することの出來ない貴重の文字のみである

明治文學の巨火、一代の傑作として今尚芝居に映畫に、青年子女の紅淚をしぼりつつある小說「不如歸」のモデルたりしヒロイン浪子の實妹たる某子爵母堂が、永い沈默を破つて「姉「不如歸」の浪子を語る」を寄せてゐる、浪子は果して實在の人物であつたかそもそも「不如歸」とは何を題材にした小說か、永い間のこの疑問もこれによつて氷解されてゐる

一月中の某大新聞に女白浪として麗々しく報ぜられた曾ての婦人公論寄稿者、桂木八千代が敢然筆を執つた「女白浪と言はれて」は、深い人間性故に冤罪を着せられた無力な一女性の悲痛の闘であり、第二のジャーナリズム殺人事件に對する痛烈の反駁である淚なしには讀過することが出來ない

雪の淺間山に悲しく消えた三原姉妹に寄せた中村チル「友は今も尚山を登れり」は、大自然の前に深く頭を垂れた同性が、友情の限りを盡した美しき人間愛の詩篇、惻々として人の魂をうつ

生れ落ちるから私生兒として世間から白眼視され、初めて父と呼ぶその人が囹圄の人であらうとは……五・一五事件の大立物井上日召の一子横地正次郎の「井上日召を思ふ」の一文、これまた淚なしには讀み得ない宿命の溜息である

六世中村福助の「亡き義母の靈に捧ぐ」は最近ジャーナリズムを賑はした梨園の哀話舞臺の名花福助が赤裸々の告白に胸をうたれる

吉村觀水の「人相鏡獨占ひ」は最も簡單な占ひ法であるだけに誰にも利用されるう

最後に本誌獨特の專門の隨筆、山川菊榮の「白ツ女性評傳」山本實彦「レゴリ夫人」の諸雄篇をはじめ、宇生犀星の隨筆（?）しく した實用記事、小說欄と共にさすがに誌の最高峰たるを肯かしめる

八寸咲朝顏と夕顏種子

信州下高井郡延德村の顏園に於ては年々各地の者に配布して高評を得るが本年も例年之れに依り一萬人を限り送料袋代廿錢を送る人には自慢輪朝顏種子百餘種入一袋附添へ急送し又短蔓巨輪附五種類七十錢十種大白夕顏稍赤花夕顏種一組廿錢春蒔草花種子廿錢二十種類卅八錢に柄急發する由

新京市場相場

三月四日

品名	單位	單價
葱	百匁	[illegible]
ウド	同	[illegible]
ワサビ	同	[illegible]
牛蒡	同	[illegible]
人參	同	[illegible]
白菜	同	[illegible]
蓮根	同	[illegible]
クワイ	同	[illegible]
水菜	同	[illegible]
べ菜	同	[illegible]
菜ヤクシ	同	[illegible]
ネーレンシ	同	[illegible]
サンウ	同	[illegible]
フダンソウ	同	[illegible]
サン	同	[illegible]
玉葱	同	[illegible]
馬鈴薯	同	[illegible]
里芋	同	[illegible]
山芋	同	[illegible]
サツマ芋	同	[illegible]
大根	同	[illegible]
赤大根	同	[illegible]
フキ	一把	[illegible]
シヨウガ	一把	[illegible]
ミヨウガ	一把	[illegible]
松茸內地	百匁	[illegible]
朝鮮同	同	[illegible]
カボチヤ	同	[illegible]
冬瓜	同	[illegible]
キウリ	同	[illegible]
セリ	一把	[illegible]
ミツバ	同	[illegible]

日本の聖女

（上海上演　上映）

生田葵

南部龍平畫

六〇　機屋騷動（三）

數之丞が相變らずの虛無僧姿で打壞しの初まつてゐると思はれる家に近い町の四辻に立つと、つと目の前を驅拔ける男の姿には見覺えがあつた。

「清次郎」

數之丞は呼止めた。

その聲でふりかへつた、その男は、つゝと、數之丞の側へと寄つて來て、天蓋の下からのぞき込むと、

「あつ、先生、親分は、私等に任せ限りで、來てお出でになりません」

「さうか、して樣子は」

「何うもかうもありません、あの因業な機屋の親爺をやつつけてやらうと思つたんですが、風を喰らつて逃げて了やがつたらしいんです。職人達は血眼になつて探して居るんですが何處にも見附かりません」

清次郎は聲を落して情況を報告した。

[illegible]堀吉兵衛配下の四天王と云はれる一人で、年齢はまだ卅歳にもならないが、丹波生れのキビキビした切支丹信者であつた。

「女子供に怪我のないやうに十分氣をつけろ」

「それは大丈夫でございます。……打壞しを初める前に、今晩は火を戒めやう、さうして、血を見ないやうにと、いきり立つ職人衆に、しつかり、相談をしておきましたから……」

「清次郎、神山庫之進が出張つてゐるから氣をつけよ」

「あの與力が出張つてゐるなら目尖つた闕所の親爺の、代りにやつゝけてやりませう」

「彼が面倒だ。止しにせい。それよりか胴又の胸中に入れてゐる物を取戻したい。拙者が密かに手を下さう。だが此の身裝では目立つ清次郎殿の衣裳だが、其方の衣裳と取換へてくれ」

清次郎が承知すると、其邊のうす暗い軒下へと入込んで手早く二人は衣裳を交換した。

さうして清次郎のしてゐる手拭の頬冠りをとつて數之丞は面體を包んだ。

「之でよし、では打壞してゐる所へ往かう。神山が發見つたら何がなしに四五人懸かつてくれ、今其方の手で幾何程の人數が繰出してゐるのぢや」

「俺の外に、兵太が、指圖役となつて、同勢は、四十人、どいつも此奴も、鼠のやうに、すばしこく、指一本の指圖で、右にも左にも、動きます」

「味方には怪我のないやうに、こう云ふ時にはいつ何時、何處から十手の雨が降つて來るとも限らないから」

「大丈夫心得ております」

二人は其處此處の軒下に恐いもの見たさに突つ立つてゐる彌次馬などには頓着せずに、そんなことをさゝやき交しながら、現場へと赴いた。

西陣に聞こえた、機屋の加賀屋ではあるが日ごろの强慾非道振りに、職人の憎しみを受けてゐるらしく、女職工二人を殺したことに憤激した男職工が一團となつて、悲壯なその家構へと蟻のやうに取附き、斧口、懸矢、鋸、斧と手に手にもつてゐる得物で、太い柱や頑丈な格子戸と一つ一つ壞して行くと、向側に立つて見物してゐる彌次馬は、あたかも應援する如くに一緒になつて快い鬨を擧げてゐた。